

平成30年9月28日

商工労働部労働企画課
課長 渡辺 駿
課長補佐 中出 勤子
TEL 076-225-1533
(内線) 4500、4509

第56回技能五輪全国大会及び第38回全国障害者技能競技大会
参加選手壮行式について

日 時 平成30年10月1日(月) 10:30～

場 所 石川県庁行政庁舎8階 801会議室

式次第

- 1 開式
- 2 選手紹介
- 3 県旗授与
日本料理職種出場選手 仙石 和暉
ワード・プロセッサ種目出場選手 西田 達弥
- 4 激励のことば
石川県商工労働部長 徳田 博
石川県職業能力開発協会会長 中村 健一
一般社団法人石川県技能士会会長 川元 傳
(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構石川支部長 新井 達夫
- 5 激励金授与
石川県商工労働部長 徳田 博
石川県職業能力開発協会会長 中村 健一
一般社団法人石川県技能士会会長 川元 傳
(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構石川支部長 新井 達夫
- 6 お礼のことば
フラワー装飾職種出場選手 吉田 悠華
- 7 閉式

【参加選手名簿】
技能五輪全国大会

| 競技職種 | 氏名 | 所属 |
|--------|-------------------|------------------|
| 日本料理 | せんごく かずき 仙石 和暉 | 和乃食はねや |
| 日本料理 | たけだ まい 竹田 真以 | 森の栖 リゾート&スパ |
| 左官 | つだ よしき 津田 彬輝 | (株)イスルギ |
| 建築大工 | あだち たくみ 安達 巧 | 喜多ハウジング(株) |
| フラワー装飾 | よしだ はるか 吉田 悠華 | 福岡千恵フラワーデザインスクール |
| フラワー装飾 | むらやま ゆい 村山 唯 | 石川県立七尾東雲高等学校 |

全国障害者技能競技大会

| 競技種目 | 氏名 | 所属 |
|---------------|-------------------|--------------------------|
| ワード・ プロセッサ | にした たつや 西田 達弥 | 小松 I T 就労支援センター(株)ひまわり工房 |
| パソコン データ入力 | もがみ てつあき 最上 哲晶 | (株)富士通 I T プロダクツ |
| ビルクリーニ ング | ごとう たくや 後藤 拓也 | 国立大学法人金沢大学 |

第56回技能五輪全国大会について

1 目 的

第56回技能五輪全国大会は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供することなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性や必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とする。

また、全国大会において、2019年8月にロシア連邦・カザンで開催される第45回技能五輪国際大会において、実施が見込まれる競技職種に関連する一部の競技職種に係る選手の一次選考を行うこととする。

2 主 催

厚生労働省、中央職業能力開発協会及び沖縄県

3 後 援

文部科学省、経済産業省、国土交通省、都道府県（沖縄県を除く。）、都道府県職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会、一般社団法人日本経済団体連合会、一般社団法人日本産業訓練協会、NHK、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、職業能力開発総合大学校、全国専修学校各種学校総連合会、全国中小企業団体中央会、全国農業高等学校長協会、株式会社日刊工業新聞社、日本商工会議所、日本労働組合総連合会

4 期 間

平成30年11月2日(金)～5日(月)

※一部競技については先行して実施。

5 開催場所 沖縄県

開閉会式：奥武山公園

競技会場：那覇市民体育館など15会場

6 参加資格

平成7年1月1日以降に生まれた者(23歳以下)

過去の国際大会で同一職種の競技に参加したことのない者

7 競技実施職種及び参加者数 42職種 人数未定(昨年度1,337名)

機械組立て、抜き型、精密機器組立て、メカトロニクス、機械製図、旋盤、フライス盤、構造物鉄工、電気溶接、木型、タイル張り、自動車板金、曲げ板金、配管、電子機器組立て、電気、工場電気設備、石工、左官、家具、建具、
建築大工、貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、洋菓子製造、自動車工、西洋料理、造園、和裁、日本料理、レストランサービス、車体塗装、冷凍空調技術、ITネットワークシステム管理、情報ネットワーク施工、
ウェブデザイン、とび、時計修理、移動式ロボット

8 本県参加者

4職種6名(日本料理、左官、建築大工、フラワー装飾)

第38回全国障害者技能競技大会について

1 目 的

障害者が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図る。

2 主 催

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、沖縄県、那覇市

3 後 援

厚生労働省、内閣府、文部科学省、経済産業省、中央職業能力開発協会

4 期 間

平成30年11月2日(金)～5日(月)

5 開催場所 沖縄県

開閉会式：奥武山公園

競技会場：県立武道館、沖縄セントラルパーク

6 参加資格

- ・身体障害者、知的障害者及び精神障害者
 - ・平成30年4月1日現在15歳以上の者
 - ・第33回から第37回までの全国大会で金賞を受賞したことのない者
 - ・第34回から第37回までの全国大会において同一職種に3大会連続参加した者でない者
- 以上、全てを満たす者

7 競技実施種目及び参加者数 22種目 388名(9月13日現在)

洋裁、家具、DTP、機械CAD、建築CAD、電子機器組立、義肢、歯科技工、ワード・プロセッサ、データベース、ホームページ、フラワーアレンジメント、コンピュータプログラミング、ビルクリーニング、製品パッキング、喫茶サービス、オフィスアシスタント、表計算、パソコン操作、パソコンデータ入力、縫製、木工

8 本県参加者

3種目3名(ワード・プロセッサ、パソコンデータ入力、ビルクリーニング)